

『血液の』ATP測定キット BA100



概要	血液中のATP量を、ホタルルシフェラーゼ発光法により測定する試薬キットです。本キットには、発光反応に影響を与えないよう設計された、専用の「血液希釈液」および「ATP抽出試薬」が含まれています。
希望小売価格 (税別)	83,160円
製品構成	ATP発光試薬（凍結乾燥品） ATP発光試薬溶解液（12 ml） 血液希釈液（5倍濃、50 ml） x2 ATP抽出試薬（24 ml） ATP標準試薬（ 1×10^{-7} M、5 ml）
保存条件	-20°C、遮光 ※調製後の発光試薬は、-80°C

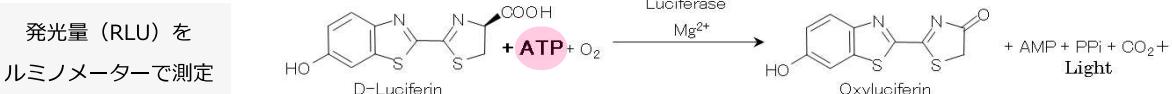
『血液の』ATP測定キット

メーカーコード

BA100

東洋ビーネット株式会社 バイオプロダクツ部

【ホタル・ルシフェラーゼ発光反応機構】



本製品は、血液からATPを抽出し、抽出したATP量をホタル・ルシフェラーゼ発光法により測定する試薬キットです。

キットに含まれる血液希釈液は、ATP抽出や発光反応に影響を与えないよう設計された専用の希釈液であり、

専用のATP抽出試薬を使用することによって、効率よくATPを抽出できます。

『血液の』ATP測定キットは、シングルチューブ型のルミノメーターに適した少数検体向けの製品です。

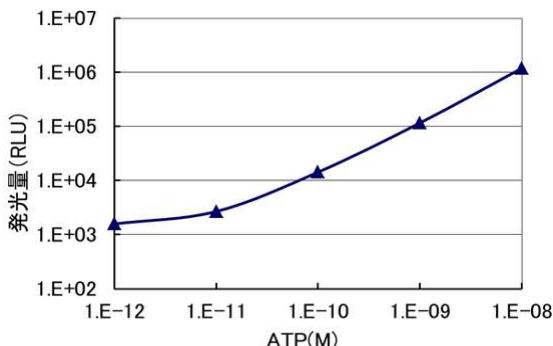


Fig.1 ATP濃度と発光量の関係（検量線）

血液希釈液（1倍濃）でATP標準試薬（ 1×10^{-7} M）の10倍希釈系列を調製し、プロトコルに従って発光量を測定（n=2）。

（※相関係数は、0.999以上）

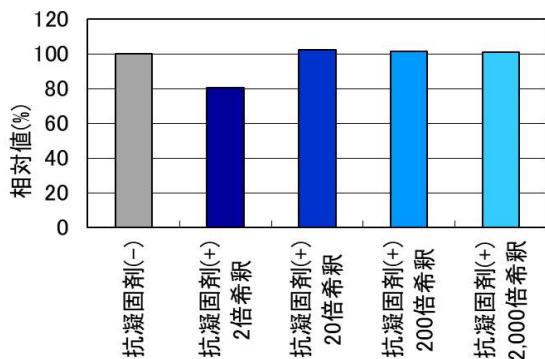


Fig.2 アルセバー氏液の発光への影響

抗凝固剤（アルセバー氏液）を血液希釈液で希釈し、抗凝固剤による発光反応への影響を確認した。

（※グラフは、アルセバー氏液無添加の場合の発光量を100%とした相対値で表示）

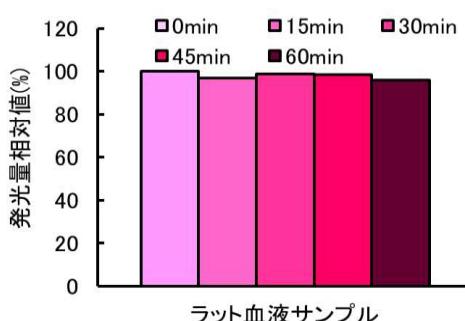


Fig.3 ATP抽出操作後のATP量の経時変化

抗凝固剤（アルセバー氏液）を添加したラット血液をサンプルとし、プロトコルに従って希釈した後、ATP抽出試薬を添加。

添加から0, 15, 30, 45, 60分後の発光量を測定した（n=2）。

（※グラフは、ATP抽出試薬の添加から0分後の発光量を100%とした場合の相対値を示す）

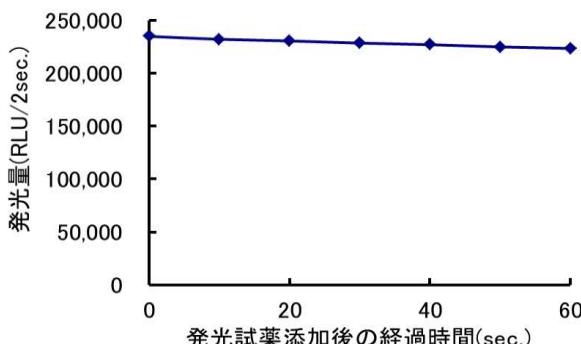


Fig.4 血液由来ATPの発光キネティクス

プロトコルに従って、抗凝固剤（アルセバー氏液）を添加した血液サンプルにおけるATP発光量を測定。

（※グラフは、発光試薬添加後の60秒間の発光キネティクスを示す）